



計測部(写真上)とキュービクル(写真下)

明星電気の地震計が、 JR西日本在来線の安全を守ります！

JR西日本(西日本旅客鉄道株式会社)様は、在来線の安全確保を目的として、明星電気の地震計を駅構内に設置しています。地震発生時に主要動(S波)を計測して、規定値以上を計測した場合に地震計から接点出力します。その信号を通信指令所に伝達することで、運行中の全列車へ無線で徐行、停止を連絡し、また作業員に対して巡回点検の実施を促します。地震計は、駅構内に設置することが多いため、特殊なフィルタソフトを組み込むことにより電車による振動の影響を受けにくい仕様となっています。なお、現在50カ所程度の地震計更新が完了しており、今後も随時更新される予定です。明星電気は、今後も鉄道防災ソリューションを提供し、「安心、安全な社会」へ貢献します。



本社に設置されたQCAST@受信装置と受信ユニット(震度表示シミュレーション画面)

QCAST@導入事例のご紹介 ~リョービ株式会社様~

明星電気は今年5月、自動車エンジン部品等に使用されているダイカスト製品やオフセット印刷機、電動工具、ドアクローザ等のメーカーである、リョービ株式会社様(本社:広島県府中市)にQCAST@シリーズを納入しました。導入目的は、本社、東京支社、静岡工場など事業所で働く社員の安全確保と地震災害時の事業継続です。同社の本社に設置されたQCAST@受信装置では、受信装置の特徴である各地の推定震度などを表示する「多地点推定ウィンドウ」を用いて、全国各拠点の地震情報や予想される被害の把握に活用されています。また、静岡工場や名古屋営業所など東海・中京地域、東京都内の拠点など5事業所には、QCAST@受信ユニットを設置。社内LANにより本社から各事業所へ速報を配信して、構内放送することで社員の安全確保を図ろうとされています。同社は、地震に関する事業継続計画の実効性の強化を図っており、ご担当者は「今後、QCAST@シリーズ導入拠点の拡大と設備制御機能を活用した被害軽減策をどのように展開するかが課題」とQCAST@シリーズ導入により更なる安全対策の充実と事業継続へ向け、全社を挙げた検討が実施されています。


 静岡県地震防災センター
 静岡市葵区駒形通5-9-1
 開館時間:9:00~16:00
 閉館日:月曜日、年末年始 入場料:無料

静岡県地震防災センターで常設展示 「訓練モード」でのデモンストレーションが可能です！

7月18日より、静岡県地震防災センター(静岡市)において緊急地震速報に関する機材の展示が開始され、明星電気はQCAST@受信ユニットを出展しています。同センターは、約半年ごとにテーマを変えて、地震防災関連技術や機材の展示を行っており、来年1月中旬まで今回のテーマで出展されています。展示場では、QCAST@受信ユニットの標準機能である「訓練モード」を起動できる外部ボタンを取付け、来場者が操作することにより「訓練モード」でのデモンストレーションがいつでも可能となっています。東海地震による大規模な被害が予想されている静岡県では、地震防災対策や事業継続などの関心が他の地域と比べて高く、同センターも自主防災組織の活性化を図ることを目的として開館されています。お近くに行かれた際は、実機に触れに是非お立ち寄り下さい。

FROM UNDERWATER TO OUTERSPACE

明星電気は先端技術を活かし、~水中から宇宙まで~をテーマに
人と社会の豊かな未来づくりを目指す世界の総合環境観測システムメーカーです。

明星電気株式会社 www.meisei.co.jp

本店:東京都文京区小石川 2-5-7 佐佐木ビル 〒112-8511 TEL: 03-3814-5119 E-Mail: cs@meisei.co.jp